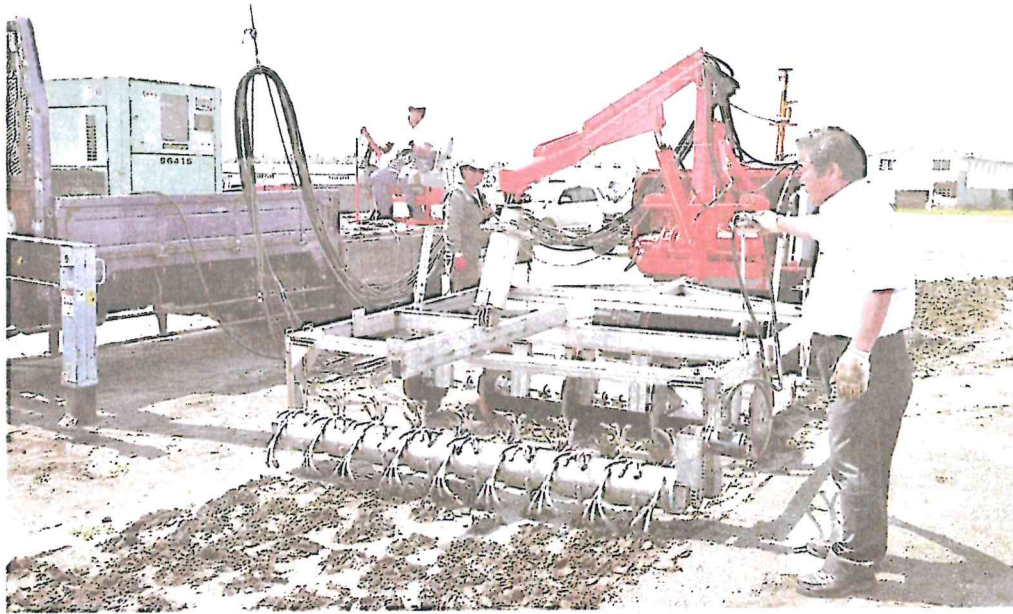


アサリ漁場 雑海草を機械駆除

標津・篠田興業など開発中



水中耕運機 11日野付湾で実証実験

【標津、別海】土木建設業の篠田興業（標津、篠田静男社長）などが経済産業省の補助金を受けて、野付湾のアサリ漁場を整備するため雑海草を除去する「水中耕運機」を開発中だ。

野付漁協が管理する同湾のアサリ人工造成区では繁茂するアマモが貝の生育を阻害する。手作業で駆除しているが、これを機械化することで生産効率を向上させ、海底を耕すことで生育条件を改善しようと、同社が4年前に開発に着手。篠田社長は「海中で使える機械を開発するのは予想以上に難しいが、雑海草類に悩まされている全国の漁場に普及できれば」と話す。現在は土木用掘削機を改

造。モーターで車輪を回し、作業位置を把握できるように衛星利用測位システム（GPS）を搭載。船上の操縦席で画面を見て作業する。ステンレス製の刃で水中でアマモの根を裁断し、爪で幅2.2メートル、深さ15センチまで掘り起こす。中標津町の坂脇機械店（坂脇孝一郎社長）の技術協力で裁断したアマモが機械に絡まらないよう刃などを工夫した。7月29日には標津漁港の砂地で試運

転するなど実験を重ねた。水中耕運機の開発事業は、昨年度から経産省の新連携支援事業に認定され、3分の2の補助を受ける。事業費は昨年度690万円、本年度327万円。本年度中の完成に向け、11日には野付漁協のアサリ人工造成区で実証実験を行う。篠田社長は「陸上での試験は順調で手応えを感じた。事業化につなげていきたい」と話す。（伊藤美穂）



Drive@earth 唯一無二の才能を、この手に。

GSR TC-SST
車両本体価格 4,153,372円
MITSUBISHI MOTORS

釧路三菱自動車販売株式会社

本店 / 釧路市堀川町5番45号

0120-324-946

*価格は釧路三菱自動車販売(株)車両本体価格の一例です。#車両本体価格はスペアタイヤ、標準工具一式付価格です。
*販売会社でセットする付属品は別途扱いとなります。
*保険料・税金(消費税除く)・登録等に伴う費用は別途申し受けます。
*リサイクル料金は別途必要となります。*上記の価格は、消費税込となっております。

「墓の場所 息を吐く」

今年の墓参は1964年の開始からちょうど50年と